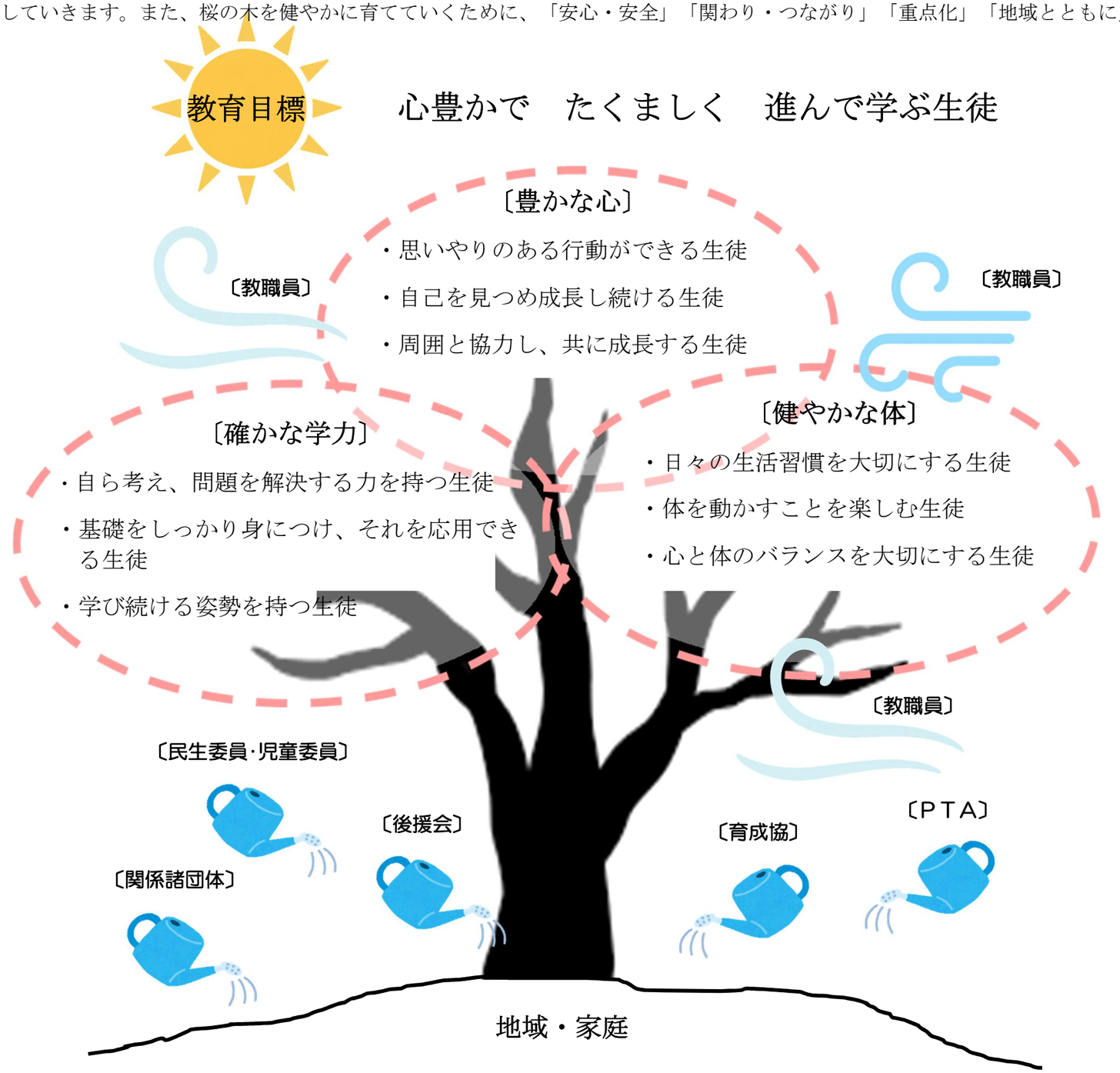
川中生の成長の姿を 桜の木に込めて　～グランドデザインのご紹介～

地域・保護者用

本校では、子どもたち一人ひとりが安心して学び、心も体もすこやかに成長できる環境づくりを大切にしています。 私たちが目指すのは、「心豊かで たくましく 進んで学ぶ生徒」の育成です。その思いを、「桜の木」に重ね、本校の教育目標や子どもたちの育てたい力、取り組みの方向性を１枚の図（グランドデザイン）にまとめてみました。

太陽（＝教育目標）に向かって桜の木（＝生徒）が成長し、「豊かな心」「健やかな体」「確かな学力」という３つの花（＝力）を咲かせて（＝身に付けて）いくことを願っています。花が咲くためには、あたたかな土（地域・家庭）、支える風（教職員）、そして希望の光（教育目標）が必要です。校では、こうした多くの支えの中で、子どもたちがのびのびと育ち、自分らしい花を咲かせていけるよう力を尽くしていきます。また、桜の木を健やかに育てていくために、「安心・安全」「関わり・つながり」「重点化」「地域とともに」という４つの視点を教職員は大切にしていきます。



※ このグランドデザインは、昨年度までの取り組みを基にしながら、今年度の思いや方向性を重ね合わせて作成しました。これまで川中生を支えてきてくださった方々の歩みに感謝しつつ、新たな１年を地域・保護者の皆さまとともに進んでいけたらと願っています。

1. 安心・安全で、主体性を育む環境づくり

子どもたちが「ここなら大丈夫」「やってみよう」と思える学校でありたいと考えています。失敗をおそれず挑戦できる環境を整えることで、主体的に学び・行動する力が育ちます。

そのために、教職員は日々の声かけや関係づくり、安全管理に力を注ぎながら、心の安心も保障できる環境づくりに取り組みます。

2. 個性を尊重し、協力と思いやりを育てる

私たち人間は、日々の他者との関わりの中で、成長し続けます。自分の良さや友だちの良さを見つけながら、互いに協力し合い、助け合う姿をたくさん経験してほしいと願っています。

私たちは、子どもの頑張りを「褒める・認める・聴く」ことを大切にし、生徒一人ひとりが自分の存在に自信が持てるよう支援します。

3. 時間を大切にし、丁寧な学びを届ける

学校生活の時間は限られています。その中で「本当に必要なこと」に集中し、効率よく、丁寧な指導を行うことを心がけます。子どもたち一人ひとりのつまずきや理解に寄り添い、分かった！できた！という実感が得られる授業を目指します。

そして、教職員自身も時間の使い方を見直し、教育の質を高めていくよう努めます。

4. 地域と共に、生徒を育てる

川東地区には、あたたかく子どもたちを見守り、育ててくださる地域の力があります。地域行事や体験活動、キャリア学習など、学校の中だけでは得られない貴重な学びがここにはあります。

私たちは、地域や保護者の皆様と共に、10 年後、20 年後の世の中を支える、頼もしい未来の大人を育てます。